

表-1.3 測定結果

項目	WHO GL値	R.T.	選択イオン		変動係数(N=5)(%)							
	$\mu\text{g/l}$	min.	Tg	Q1	0.01	0.02	0.05	0.1	0.2	0.5	1	
塩化ビニル	5	5.1	62	64	30.4	11.8	4.0	3.8	-	-	-	
エピクロロヒドリン	0.4	15.2	57	62	-	-	-	12.4	9.7	8.9	6.5	
o-ジクロロベンゼン	1000	23.3	146	148	22.0	12.3	4.1	3.7	-	-	-	
1,2,4-トリクロロベンゼン	20	26.1	180	182	22.5	9.0	12.5	4.1	-	-	-	
ヘキサクロブタジエン	0.6	26.2	225	260	20.5	14.7	6.7	5.8	-	-	-	

表一1.4 上水道・水道用水供給事業の水質分布(平成11年度水道統計から作成)

(単位: mg/l)

四塩化炭素 平均値		～0.0002	～0.0004	～0.0006	～0.0008	～0.0010	～0.0012	～0.0014	～0.0016	～0.0018	～0.0020	0.0021～	計
全データ	原水	5532	6	3	0	1	1	2	1	0	0	1	5547
	浄水	5710	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5707
表流水	原水	869	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	869
	浄水	867	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	867
ダム・湖沼水	原水	246	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246
	浄水	237	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	237
地下水	原水	3040	5	0	0	1	1	2	0	0	0	0	3049
	浄水	2904	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2908

(単位: mg/l)

テトラクロロエチレン 平均値		～0.001	～0.002	～0.003	～0.004	～0.005	～0.006	～0.007	～0.008	～0.009	～0.010	0.011～	計
全データ	原水	5496	17	7	1	3	3	1	2	1	0	15	5546
	浄水	5691	8	5	1	0	1	1	0	0	0	0	5707
表流水	原水	869	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	869
	浄水	866	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	866
ダム・湖沼水	原水	246	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246
	浄水	238	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	238
地下水	原水	3018	13	5	1	2	2	0	2	1	0	6	3050
	浄水	2897	5	3	1	0	1	1	0	0	0	0	2908

(単位: mg/l)

トリクロロエチレン 平均値		～0.003	～0.006	～0.009	～0.012	～0.015	～0.018	～0.021	～0.024	～0.027	～0.030	0.031～	計
全データ	原水	5482	27	11	4	3	4	5	0	3	0	4	5543
	浄水	5693	7	3	3	1	0	0	0	0	0	0	5707
表流水	原水	869	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	869
	浄水	866	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	866
ダム・湖沼水	原水	246	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246
	浄水	238	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	238
地下水	原水	3006	16	8	3	2	3	4	0	2	0	3	3047
	浄水	2897	6	2	2	1	0	0	0	0	0	0	2908

表-1.5 兵庫県における四塩化炭素、テトラクロロエチレン及びトリクロロエチレンの検出状況

(平成7～11年度)

		四塩化炭素		テトラクロロエチレン		トリクロロエチレン	
			延回数		延回数		延回数
尼崎市							
原水 (2ヶ所)	表流水(2)	<0.0002 mg/L	120	<0.001 mg/L 0.003 mg/L	119 1	<0.003 mg/L	120
	浄水 (1ヶ所)	<0.0002 mg/L	60	<0.001 mg/L 0.002 mg/L	59 1	<0.003 mg/L	60
西宮市水道局							
原水 (24ヶ所)	表流水(2)	<0.0002 mg/L	40	<0.001 mg/L	40	<0.003 mg/L	40
	ダム水(4)	<0.0002 mg/L	45	<0.001 mg/L	45	<0.003 mg/L	45
	湧水(1)	<0.0002 mg/L	16	<0.001 mg/L	16	<0.003 mg/L	16
	浅井戸(12)	<0.0002 mg/L	392	<0.001 mg/L	392	<0.003 mg/L	392
	深井戸(1)	<0.0002 mg/L	51	<0.001 mg/L	51	<0.003 mg/L	51
浄水 (5ヶ所)		<0.0002 mg/L	82	<0.001 mg/L	82	<0.003 mg/L	82
兵庫県企業庁							
原水 (5ヶ所)	表流水(2)	<0.0001 mg/L	240	<0.001 mg/L	241	<0.001 mg/L	241
	ダム放流(3)						
浄水 (5ヶ所)		<0.0001 mg/L	244	<0.001 mg/L	256	<0.001 mg/L	256
阪神水道企業団							
原水 (3ヶ所)	表流水(3)	<0.0002 mg/L	60	<0.001 mg/L	60	<0.003 mg/L	60
浄水 (3ヶ所)		<0.0002 mg/L	60	<0.001 mg/L	60	<0.003 mg/L	60
神戸市水道局							
原水 (16ヶ所)	表流水(5)	<0.0002 mg/L	42	<0.001 mg/L	42	<0.003 mg/L	42
	ダム直接(5)	<0.0002 mg/L	67	<0.001 mg/L	67	<0.003 mg/L	67
	湧水(6)	<0.0002 mg/L	30	<0.001 mg/L	30	<0.003 mg/L	30
浄水 (8ヶ所)		<0.0002 mg/L	48	<0.001 mg/L	68	<0.003 mg/L	68

表-1.6 四国地区における四塩化炭素、テトラクロロエチレン及びトリクロロエチレンの検出状況
(平成7～11年度)

		四塩化炭素		テトラクロロエチレン		トリクロロエチレン	
			延回数		延回数		延回数
高松市水道局							
原水 (6ヶ所)	表流水(1)	<0.0001 mg/L	198	<0.0001 mg/L	198	<0.0001 mg/L	198
	ダム水(2)						
	伏流水(2)						
浄水 (4ヶ所)		<0.0001 mg/L	159	<0.0001 mg/L	159	<0.0001 mg/L	159
松山市水道局							
原水 (4ヶ所)	ダム水(4)	<0.0001 mg/L	240	<0.001 mg/L	144	<0.001 mg/L	144
	浅井戸(12)			<0.0001 mg/L	96	<0.0001 mg/L	96
	伏流水(2)						
浄水 (4ヶ所)		<0.0001 mg/L		<0.001 mg/L	144	<0.001 mg/L	144
				<0.0001 mg/L	96	<0.0001 mg/L	96
銅山川上水道企業団(愛媛県)							
原水 (3ヶ所)	ダム水(3)	<0.0001 mg/L	75	<0.0001 mg/L	75	<0.0001 mg/L	75
浄水 (1ヶ所)		<0.0001 mg/L	60	<0.0001 mg/L	60	<0.0001 mg/L	60

表-1.7 兵庫県水道水質監視実施結果における四塩化炭素、テトラクロロエチレン及びトリクロロエチレンの検出状
(平成7～11年度)

		四塩化炭素		テトラクロロエチレン		トリクロロエチレン	
			延回数		延回数		延回数
河川水 (15ヶ所)	原水	<0.0002 mg/L	220	<0.001 mg/L 猪名川(伊丹市) 0.001 mg/L	217 3	<0.003 mg/L	220
	浄水	<0.0002 mg/L	210	<0.001 mg/L	210	<0.003 mg/L	210
湖沼・ダム水 (8ヶ所)	原水	<0.0002 mg/L	40	<0.001 mg/L	40	<0.003 mg/L	40
	浄水	<0.0002 mg/L	35	<0.001 mg/L	35	<0.003 mg/L	35
深井戸 (9ヶ所)	原水	<0.0002 mg/L	45	<0.001 mg/L	45	<0.003 mg/L	45
	浄水	<0.0002 mg/L	45	<0.001 mg/L	45	<0.003 mg/L 三木第Ⅱ(三木市) 0.008 mg/L 0.003 mg/L	43 1 1
浅井戸・伏流水 浅井戸(12ヶ所) 伏流水(5ヶ所)	原水	<0.0002 mg/L	155	<0.001 mg/L 小浜(宝塚市)浅井戸 0.006 mg/L 町裏(姫路市)浅井戸 0.004 mg/L 0.003 mg/L 東久代(川西市)浅井戸 0.001 mg/L	133 1 18 2 1	<0.003 mg/L 老原(太子町)浅井戸 0.007 mg/L	154 1
	浄水	<0.0002 mg/L	155	<0.001 mg/L 町裏(姫路市)浅井戸 0.004 mg/L 0.003 mg/L 0.002 mg/L 0.001 mg/L	135 2 14 3 1	<0.003 mg/L	155

表-1.8 中国地方5県の水道事業者における四塩化炭素、テトラクロロエチレン及びトリクロロエチレンの検出状況(県別)

広島県

まとめ 事業体数	種別	項目	定量下限値		測定回数	検出事業体数	()は、検出した水源数
27	ダム貯水池数	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	275	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	275	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	275	0
	表流水数	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	169	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	169	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	169	0
	伏流水及び湧水	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	103	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	103	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	103	0
	地下水	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	137	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	137	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	137	1 神辺町

岡山県

まとめ 事業体数	種別	項目	定量下限値		測定回数	検出事業体数	()は、検出した水源数
27	ダム貯水池数	四塩化炭素	0.0002	～	0.0002	30	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	30	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	30	0
	表流水数	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	99	0
		テトラクロロエチレン	0.0001	～	0.001	132	0
		トリクロロエチレン	0.0001	～	0.003	132	0
	伏流水及び湧水	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	31	0
		テトラクロロエチレン	0.0001	～	0.001	57	0
		トリクロロエチレン	0.0001	～	0.003	57	0
	地下水	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	179	0
		テトラクロロエチレン	0.0001	～	0.001	241	1 倉敷市(1)
		トリクロロエチレン	0.0001	～	0.003	245	1 倉敷市(1)

山口県

まとめ 事業体数	種別	項目	定量下限値		測定回数	検出事業体数	()は、検出した水源数
22	ダム貯水池数	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	151	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	151	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	151	0
	表流水数	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	153	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	145	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	145	0
	伏流水及び湧水	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	22	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	73	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	73	0
	地下水	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	70	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	228	2 防府市(3)、美祿市(1)
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	228	1 防府市(2)

島根県

まとめ 事業体数	種別	項目	定量下限値		測定回数	検出事業体数	()は、検出した水源数
18	ダム貯水池数	四塩化炭素	0.0002	～	0.0002	27	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	27	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.001	27	0
	表流水数	四塩化炭素	0.0002	～	0.0002	5	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	5	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.001	5	0
	伏流水及び湧水	四塩化炭素	0.0002	～	0.0002	33	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	33	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.001	33	0
	地下水	四塩化炭素	0.0002	～	0.0002	50	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	50	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.001	50	0

鳥取県

まとめ 事業体数	種別	項目	定量下限値		測定回数	検出事業体数	()は、検出した水源数
18	ダム貯水池数	四塩化炭素		～			
		テトラクロロエチレン		～			
		トリクロロエチレン		～			
	表流水数	四塩化炭素	0.0002	～	0.0002	1	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	1	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.001	1	0
	伏流水及び湧水	四塩化炭素	0.0002	～	0.0002	78	0
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	78	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	78	0
	地下水	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	97	1 大山町(1)
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	73	0
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	73	0

表-1.9 中国地方5県の水道事業体における四塩化炭素、テトラクロロエチレン及びトリクロロエチレンの検出状況(全体)

事業体数	種別：水源数	項目	定量下限値			測定回数	検出事業体数	()は、検出した水源数
				～				
112	ダム貯水池 22	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	483	0	
		テトラクロロエチレン	0.001	～	0.001	483	0	
		トリクロロエチレン	0.001	～	0.003	483	0	
	表流水 30	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	427	0	
		テトラクロロエチレン	0.0001	～	0.001	452	0	
		トリクロロエチレン	0.0001	～	0.003	452	0	
	伏流水及び湧水 28	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	267	0	
		テトラクロロエチレン	0.0001	～	0.001	344	0	
		トリクロロエチレン	0.0001	～	0.003	344	0	
	地下水 76	四塩化炭素	0.0001	～	0.0002	533	1	鳥取県大山町(1)
		テトラクロロエチレン	0.0001	～	0.001	729	3	岡山県倉敷市(1) 山口県防府市(3) 山口県美祢市(1)
		トリクロロエチレン	0.0001	～	0.003	733	3	広島県神辺町(1) 岡山県倉敷市(1) 山口県防府市(2)

表-1.10 九州・沖縄における四塩化炭素、テトラクロロエチレンおよびトリクロロエチレンの検出状況
(平成8年度～平成12年度)(その2)

検体 種別	事業体 名	調査年度	物質名	定量下 限	定量下限 (変更後)	採水地別検査検体数(合計)と検出数(最高値)				計		
						ダム、井戸	河川	浄水場原 水配水	浄水、配水池		給水栓	その他
	福岡県 南広域 水道企 業団	H8～H12	四塩化炭素	0.0001		180	420	156	804	0	0	1560
			テトラクロロエチレン	0.0001		180	420	156	804	0	0	1560
			トリクロロエチレン	0.0001		180	420	156	804	0	0	1560
	久留米 市											
	長崎市	H8～H12	四塩化炭素	0.0001		0	540	240	180	420	0	1380
			テトラクロロエチレン	0.0001		0	540	240	180	420	0	1380
			トリクロロエチレン	0.0001		0	540	240	180	420	0	1380
					H12変更							
			四塩化炭素	0.0002	0.0002	25	41	176	0	462	0	704
			テトラクロロエチレン	0.0002	0.001	25	41	176	0	462	0	704
			検出数 最大値					3				3
			トリクロロエチレン	0.0002	0.001	20	33	176	0	462	0	0.0004 691
								湧水				

表-1.10 九州・沖縄における四塩化炭素、テトラクロロエチレンおよびトリクロロエチレンの検出状況
(平成8年度～平成12年度)(その3)

検体種別	事業体名	調査年度	物質名	定量下限	定量下限(変更後)	採水地別検査検体数(合計)と検出数(最高値)						計						
						ダム、井戸	河川	浄水場原水配水	浄水、配水池	給水栓	その他							
熊本市		H8～H10	四塩化炭素 検出数 最大値	0.0002		井戸												
						759	0	0	260	424	0	1443						
						104	0	0	27	68	0	199						
						0.005			0.0004	0.0004		0.005						
						759	0	0	260	424	0	1443						
						2	0	0	0	0	0	2						
						0.0002						0.0002						
大分市		H7～H11	トリクロロエチレン 検出数 最大値	0.0002		779	0	0	260	424	0	1463						
						13	0	0	1	2	0	16						
						0.012			0.0002	0.0002		0.012						
						宮崎市		H10～H12	四塩化炭素 検出数 最大値	0.0002		180	72	216	36	360	51	915
												180	72	216	36	360	51	915
												180	72	216	36	360	51	915

表一1.10 九州・沖縄における四塩化炭素、テトラクロロエチレンおよびトリクロロエチレンの検出状況
(平成8年度～平成12年度)(その4)

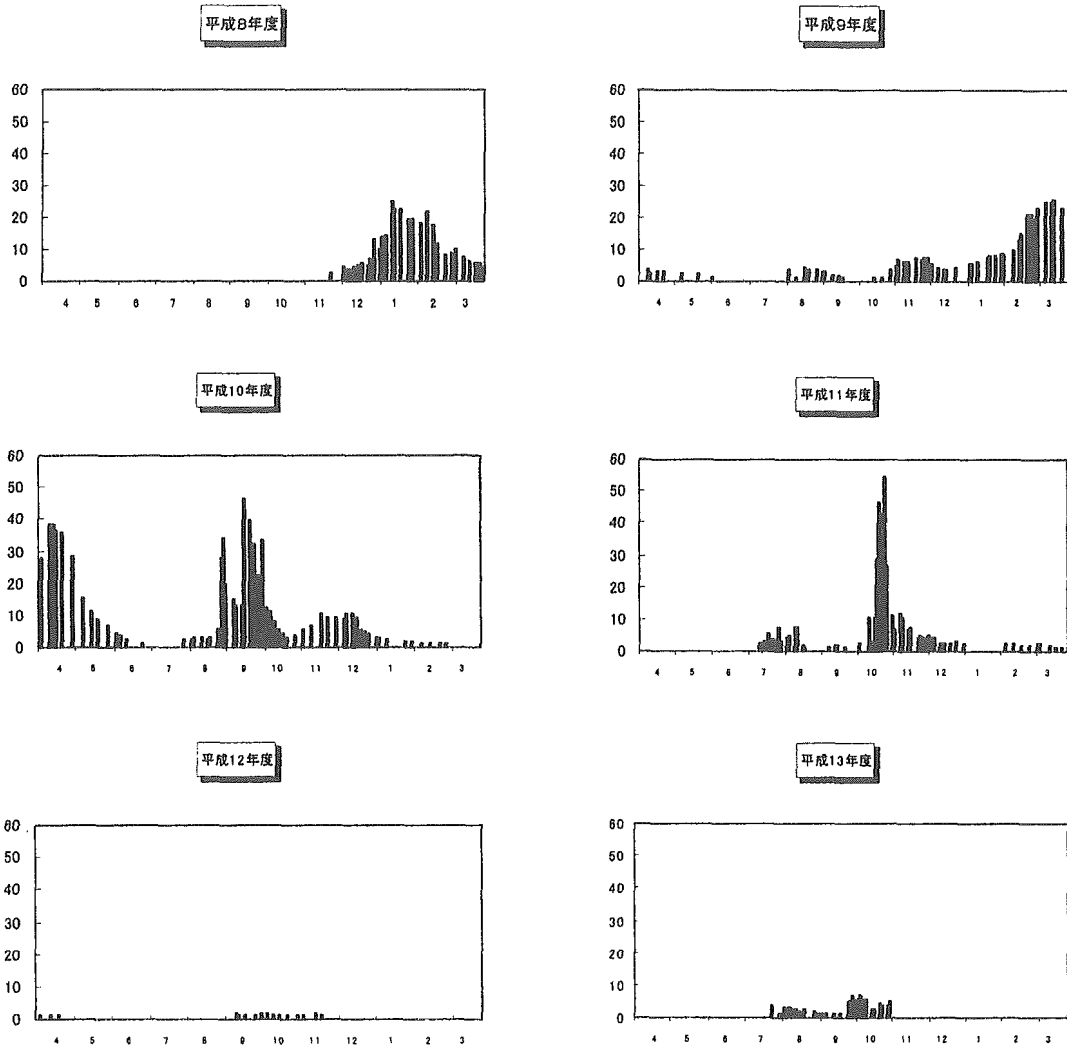
検体 種別	事業体 名	調査年度	物質名	定量下 限	定量下限 (変更後)	採水地別検査検体数(合計)と検出数(最高値)					計			
						ダム、井戸	河川	浄水場原 水配水	浄水、配水池	給水栓		その他		
鹿見島 市	(井戸)	H8～H12	四塩化炭素	0.0002		196	0	30	0	2040	0	2266		
			テトラクロロエチレン	0.001		196	0	30	0	2040	0	2266		
			検出数			11					65	0	76	
			最大値			0.113					0.003		0.113	
			トリクロロエチレン	0.003		196	0	30	0	2040	0	2266		
			検出数			2							2	
			最大値			0.009							0.009	
沖縄県	井戸	H8～H12	四塩化炭素	0.0001		62	238	1524	0	0	112	1936		
			テトラクロロエチレン	0.001		62	238	1524	0	0	112	1936		
			トリクロロエチレン	0.001		62	238	1524	0	0	112	1936		
			検出数									40	40	
			最大値									0.006	0.006	
合計			四塩化炭素									13724		
			検出数										199	
			最大値										0.005	
			テトラクロロエチレン										13724	
			検出数										83	
			最大値										0.113	
			トリクロロエチレン										12351	
			検出数										58	
			最大値										0.012	

表-1.10 九州・沖縄における四塩化炭素、テトラクロロエチレンおよびトリクロロエチレンの検出状況
(平成8年度～平成12年度)(その5)

検体 種別	事業体 名	調査年度	物質名	定量下 限	定量下限 (変更後)	採水地別検査検体数(合計)と検出数(最高値)					計		
						ダム、井戸	河川	浄水場原 水配水	浄水、配水池	給水栓		その他	
環境 局	福岡市 環境局	H8～H12	四塩化炭素	0.0002		河川	310				地下水	490	
													検出数
			最大値	0.0006	0.0006								
			テトラクロロエチレン	0.0005		310						180	490
			最大値	0.0038	0.0038								
			トリクロロエチレン	0.002		310						180	490
			最大値	0.017	0.017								

表-1.11 一般有機物分科会検討対象物質一覧

化学式	CAS No.	物理的状態	融点	沸点	密度	蒸気圧	水溶解度	臭いの強度	主な用途	4RC	GHSラベル	日本基準値	韓国基準値 (MCL)	分析方法	検出限界又は定量下限
塩化ビニル	029801	15-01-4 無色の液体	-13.4℃	117℃	1.395g/cm ³ (20℃)	0.004Pa(20℃)	1.1g/L(25℃)	26~52mg/m ³ 3.4mg/L	1.ポリ塩化ビニルの製造 2.防犯ビニルや塩化ビニル管の共重合体添加物 3.1,1-1,1,2,2-テトラフルオロエチレンの製造	1	0.005mg/L	0.002mg/L EU基準値(0.997)	PT-GC/MS	0.3μg/L(検)	
ヘキサクロロプロピレン	0406	07-68-3 無色透明の液体	-19~-22℃	210~220℃	1.56g/cm ³ (30℃)	0.004Pa(20℃)	2.6mg/L	12mg/m ³	1.高圧力での製造工程の溶剤 2.溶剤としての用途 3.ポリプロピレンの重合体 4.熱伝導剤 5.プラスチックの増量剤	3	0.0006mg/L		PT-GC/MS	0.4μg/L(検)	
0-ジクロロロベンゼン	064422	05-50-1	-17℃	180.5℃	1.305g/cm ³ (20℃)	0.34Pa(25℃)	91mg/L(25℃)	2~10μg/L	1.清涼剤	3	1mg/L, #	0.6mg/L	GC-ECD	0.01μg/L(検)	
0m-ジクロロロベンゼン	064422	04-173-1	-24.7℃	173.0℃	1.288g/cm ³ (20℃)	0.31Pa(25℃)	123mg/L(25℃)	20μg/L	2.溶剤	-	-		GC-ECD	0.01μg/L(検)	
0p-ジクロロロベンゼン	064422	106-46-7	53.1℃	174.0℃	1.247g/cm ³ (20℃)	0.226Pa(25℃)	21mg/L(25℃)	0.3~30μg/L	3.香料	2E	0.3mg/L, #	0.075mg/L	GC-ECD	0.01μg/L(検)	
0,1,2-トリクロロロベンゼン	064403	120-82-1	17℃	212.5℃		0.04Pa(25℃)	19mg/L(22℃)	5~30μg/L	1.化学合成の中間体				GC-ECD	0.1μg/L(検)	
0,2,3-トリクロロロベンゼン	064403	07-61-6	53~64℃	213~219℃		-	12mg/L(22℃)	10μg/L	2.溶剤				GC-ECD	0.1μg/L(検)	
0,3,5-トリクロロロベンゼン	064403	108-70-3	63~64℃	209℃		0.081Pa(25℃)	5.8mg/L(20℃)	50μg/L	3.冷却剤 4.顔料 5.伝熱媒体 6.ポリエチレン樹脂 7.白アリ防止剤 8.染色剤				GC-ECD	0.1μg/L(検)	
エポクロロリン	034630	106-39-8 無色の液体	-25.6℃	112.2℃	1.19g/cm ³ (20℃)	1.606Pa(20℃)	66g/L(20℃)		1.ポリクロロリンエチレン樹脂の製造 2.エラストマー(弾性物質) 3.水処理剤 4.界面活性剤 5.イオン交換樹脂 6.可塑剤 7.染料 8.薬剤の製造 9.油乳剤 10.潤滑油 11.塗料の製造	2A	0.0004mg/L(P)	EU基準値 0.0025mg/L	PT-GC/MS	3μg/L(検)	
0,0-ジクロロロベンゼン	020112	50-92-8	179℃	495℃		7.47×10 ⁻³ Pa(25℃)	4.8μg/L(25℃)		工業的に使用されない 4.有機物の不完全燃焼 6.森林火災や火山の噴火 c.化石燃料、コークス炉の排ガス d.アクリル樹脂 e.理の排ガス		0.0007mg/L	0.0002mg/L			
四塩化炭素	004	056-23-6	-22℃	76.5℃	1.594g/cm ³ (25℃)	15.26Pa(25℃)	785mg/L(20℃)	0.55mg/L 64mg/m ³	2.清涼剤 3.溶剤 4.塗料やインキの製造 5.金属洗浄における溶剤 6.機油の製造	2E	0.002mg/L	0.002mg/L	PT-GC/MS	0.3μg/L(検)	
トリクロロエチレン	02908	79-01-6	86.7℃	107.7℃	1.03Pa(25℃)	1.07g/L(20℃)	94g~102mg/m ³	0.3mg/L	1.ポリ(トリクロロエチレン)の製造 2.溶剤 3.塗料 4.塗料やインキの製造 5.金属洗浄における溶剤 6.機油の製造	3	0.07mg/L(P)	0.03mg/L	PT-GC/MS	0.2μg/L(検)	
テトラクロロエチレン	0294	127-18-4	-19℃	121℃	1.623g/cm ³ (25℃)	2.53Pa(25℃)	150mg/L(25℃)	0.3mg/L 7mg/m ³	1.ポリ(テトラクロロエチレン)の製造 2.溶剤 3.塗料 4.塗料やインキの製造 5.金属洗浄における溶剤 6.機油の製造	2E	0.04mg/L	0.01mg/L	PT-GC/MS	0.1μg/L(検)	



茂庭浄水場原水2-MIB濃度 (ng/L)

図-2.1 カビ臭の発生状況〔平成8年度～平成13年度(10月)〕

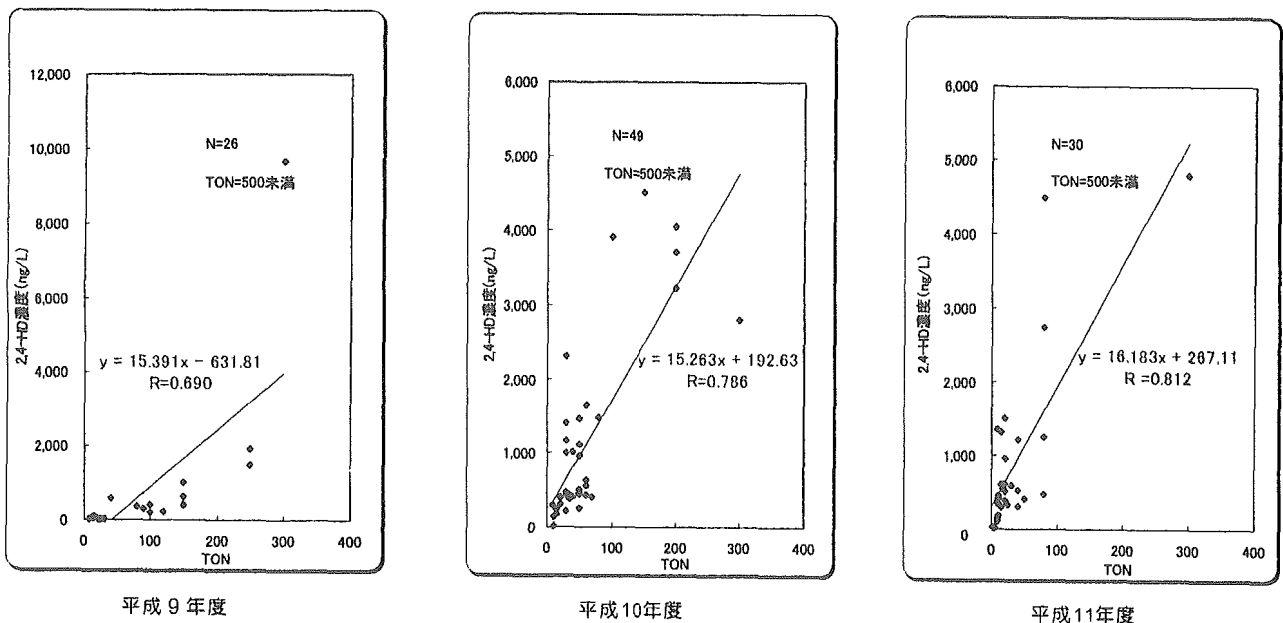
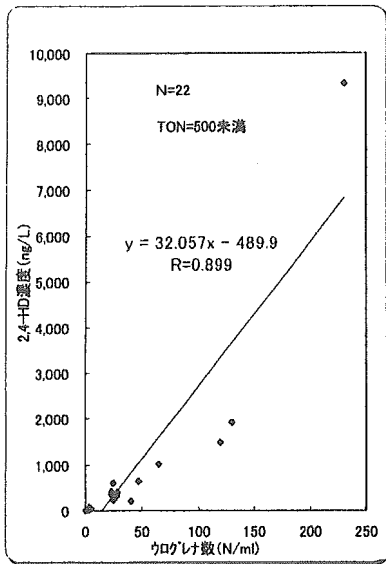
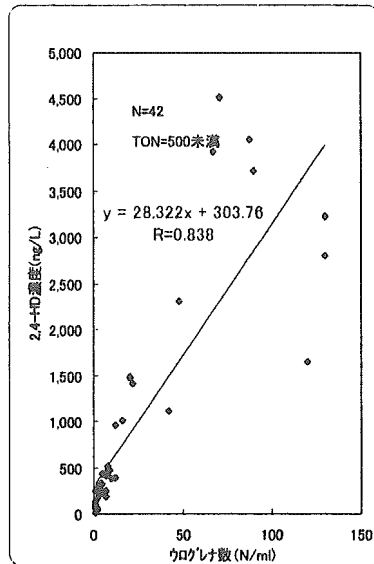


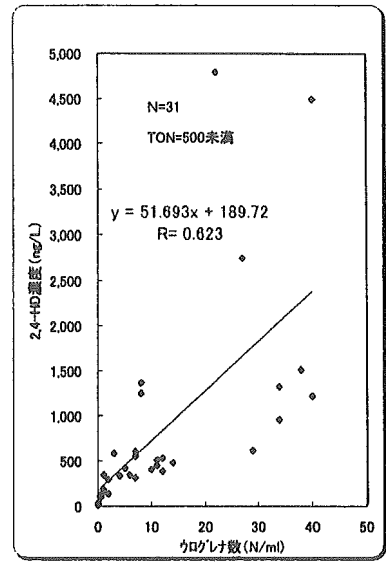
図-2.2 TONと2,4-HDの相関 (GC/MS)



平成9年度



平成10年度



平成11年度

図-2.3 ウログレナ数と2,4-HDの相関 (GC/MS)

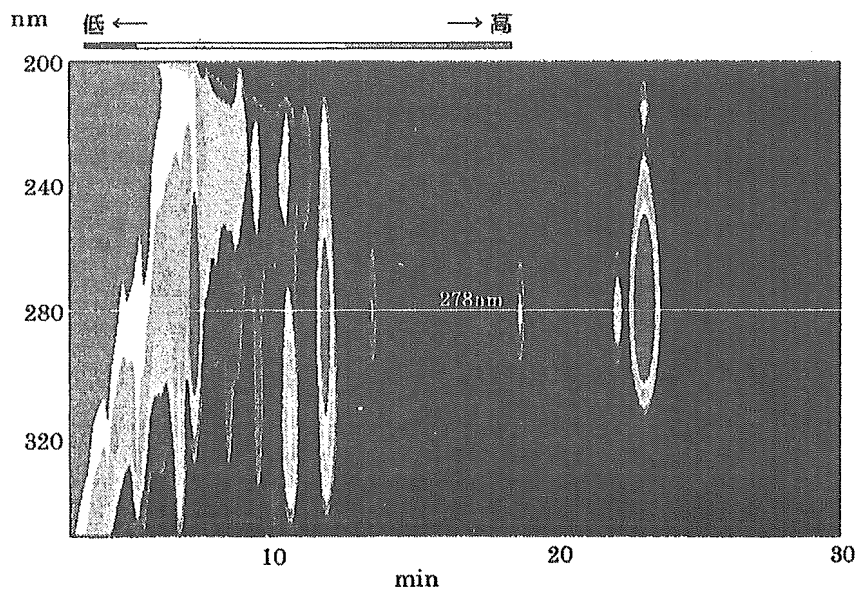
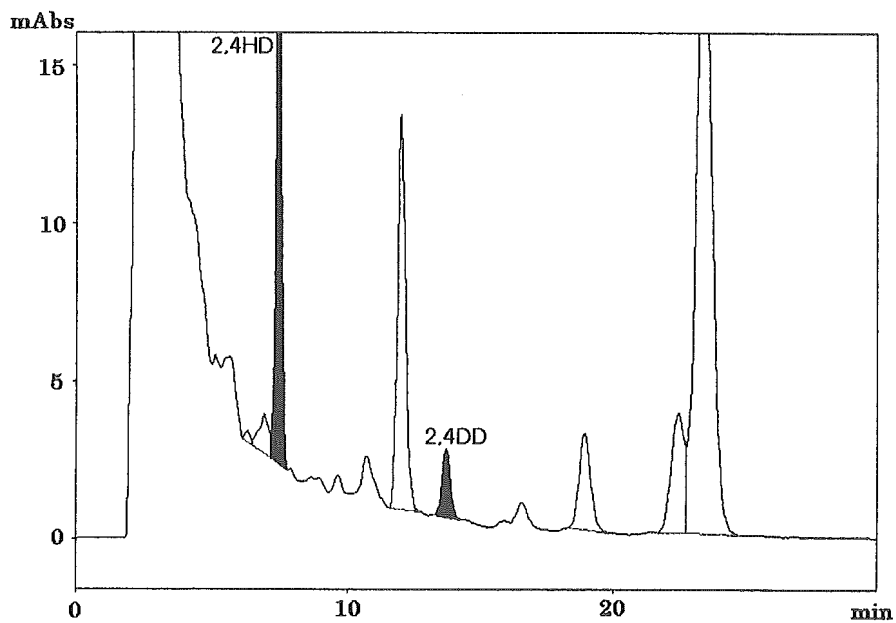


図-2.4. 海藻臭クロマトグラフ (上: UV 278nm、下: PDA)

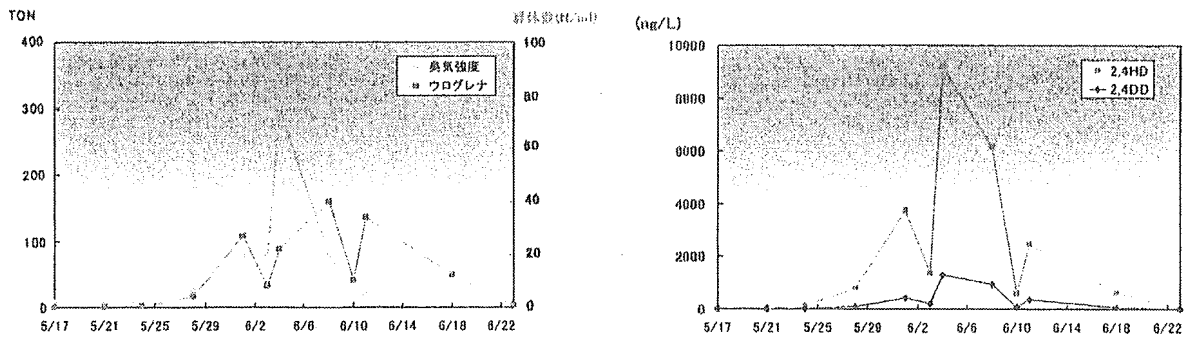


図-2.5 海藻臭発生状況（大倉大橋－平成11年度）

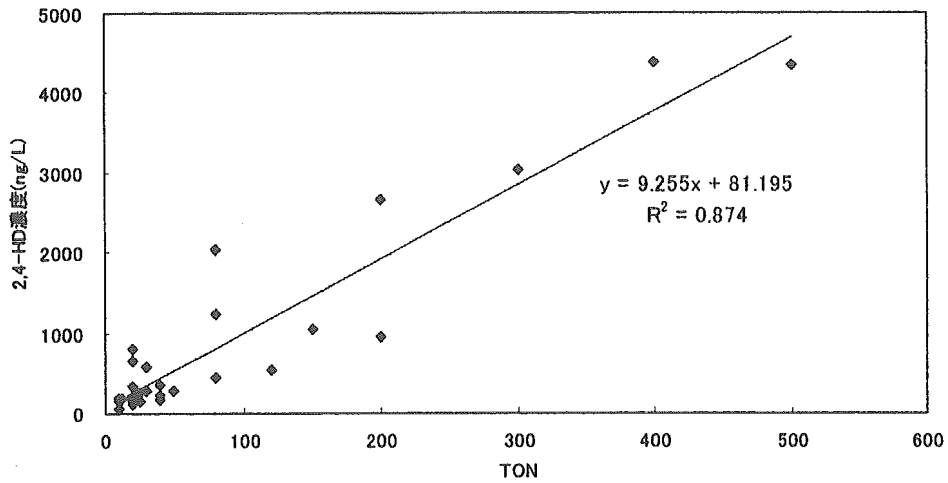


図-2.6 TONと2,4-HDの相関（平成11～13年度）

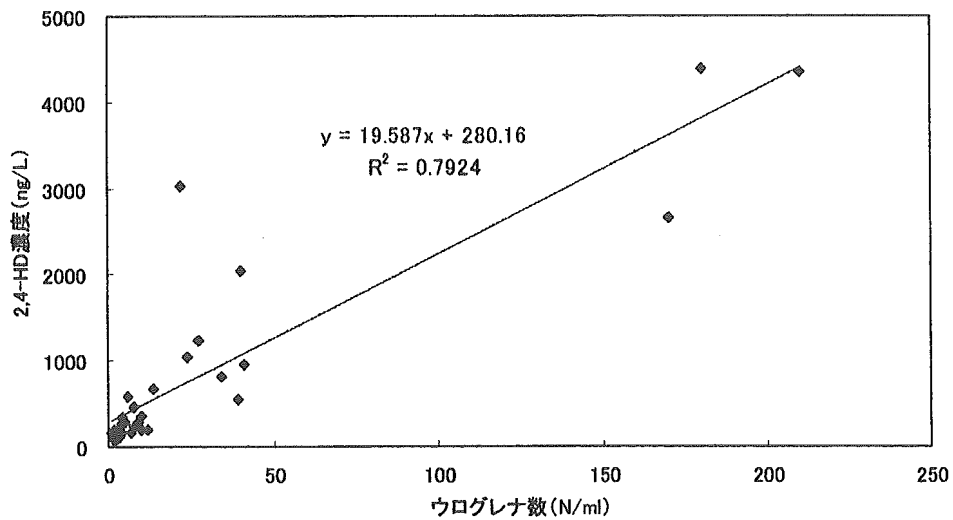


図-2.7 ウログレナ数と2,4-HDの相関（平成11～13年度）

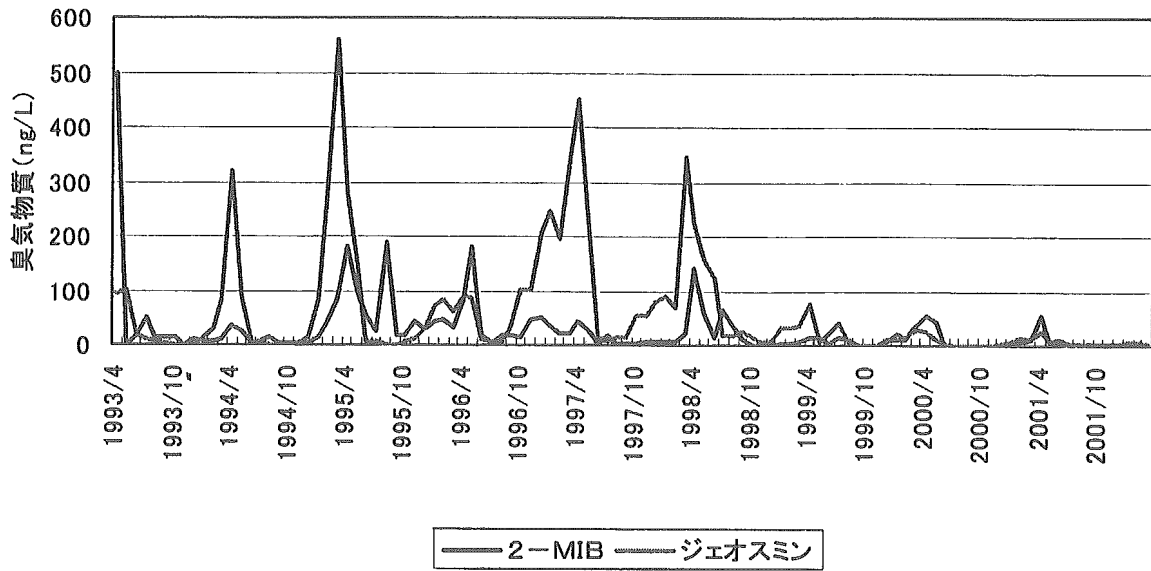


図-2.8 霞ヶ浦西浦における臭気物質発生状況

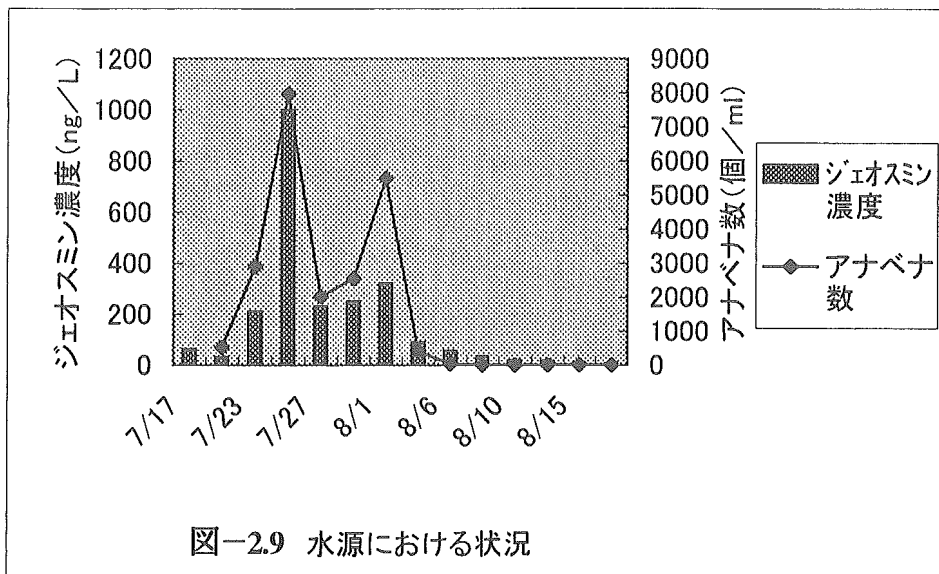


図-2.9 水源における状況

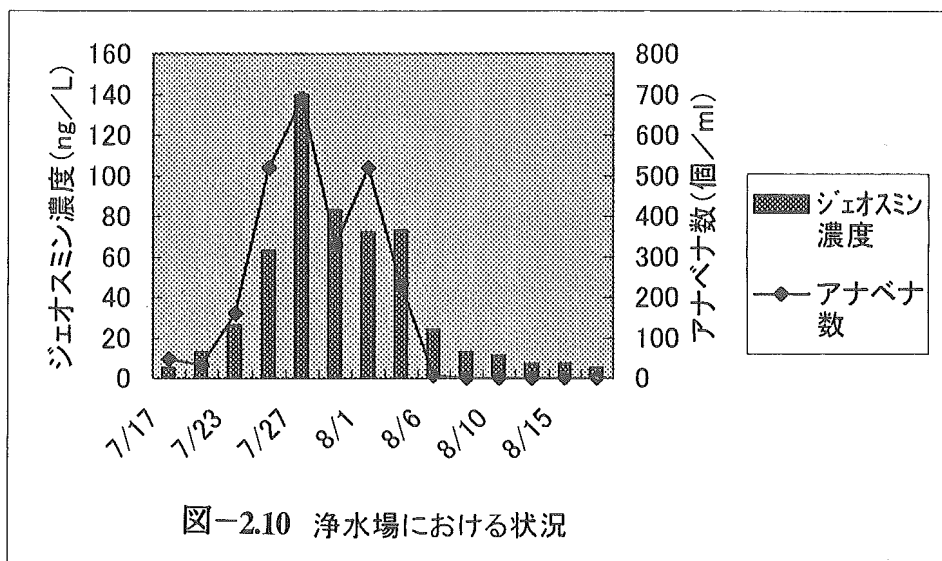


図-2.10 浄水場における状況

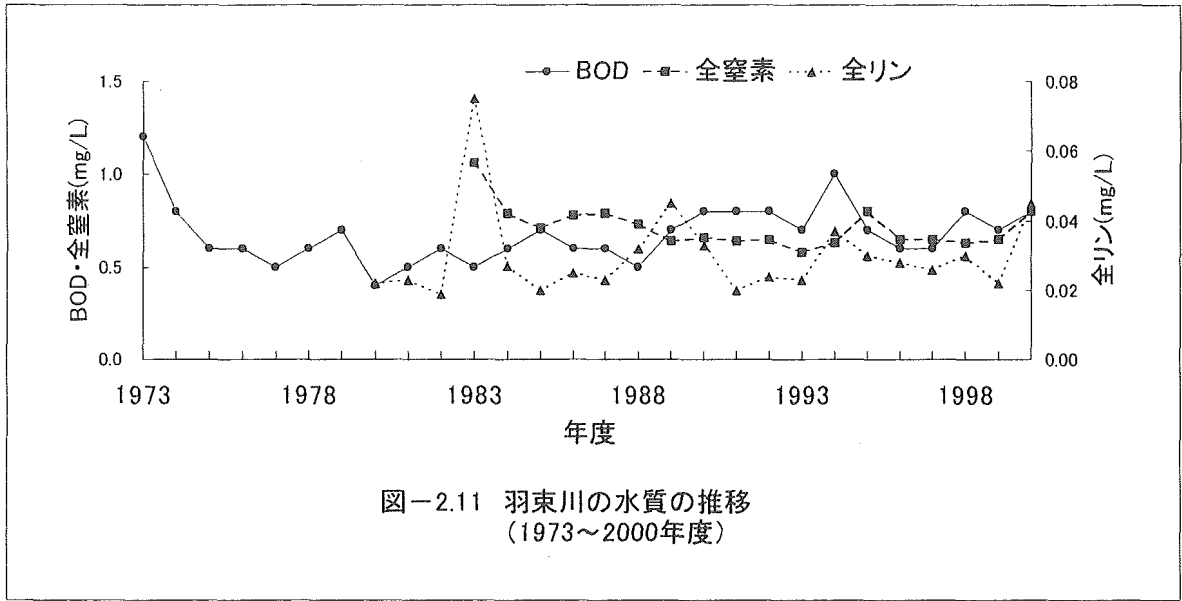


図-2.11 羽束川の水質の推移
(1973～2000年度)

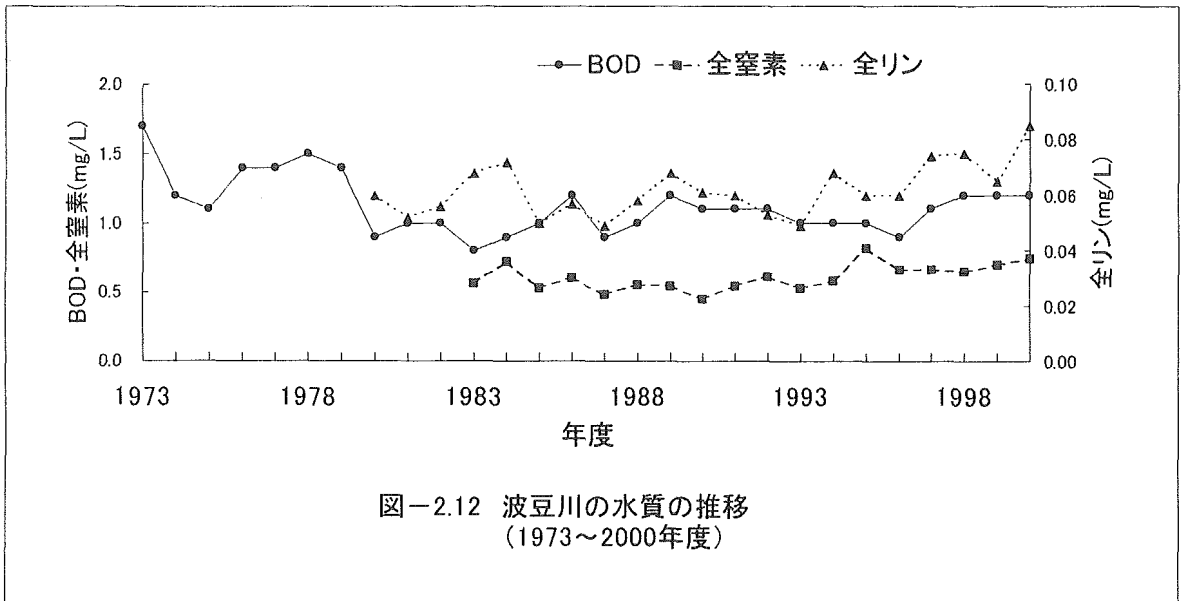
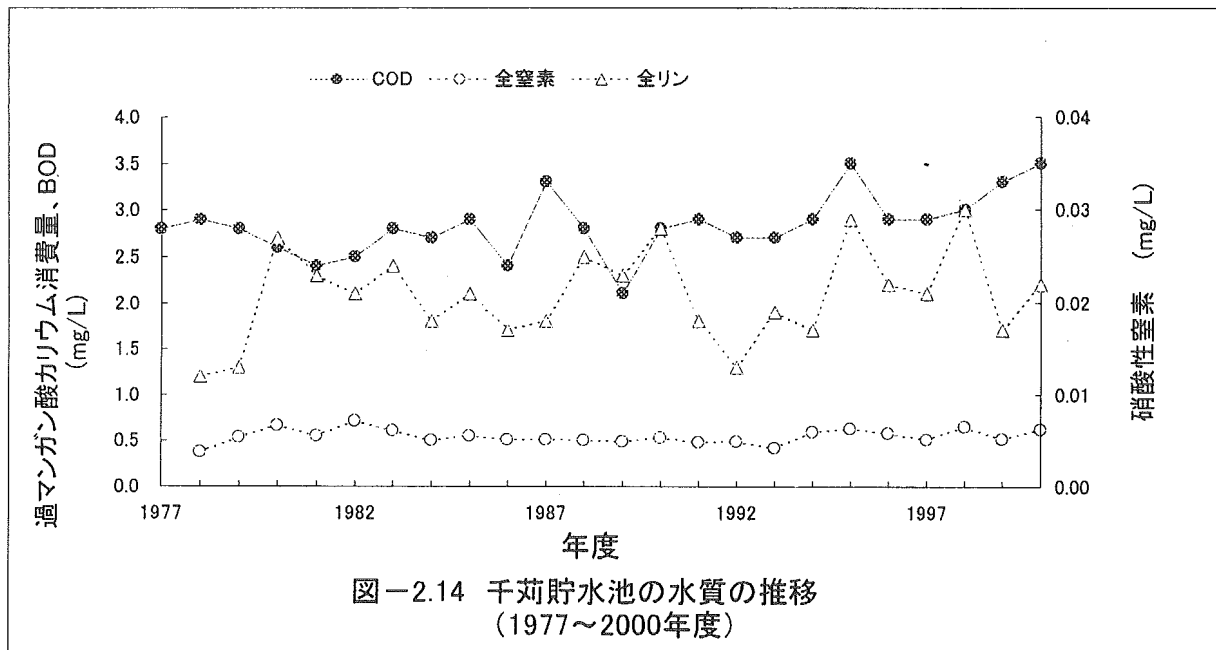
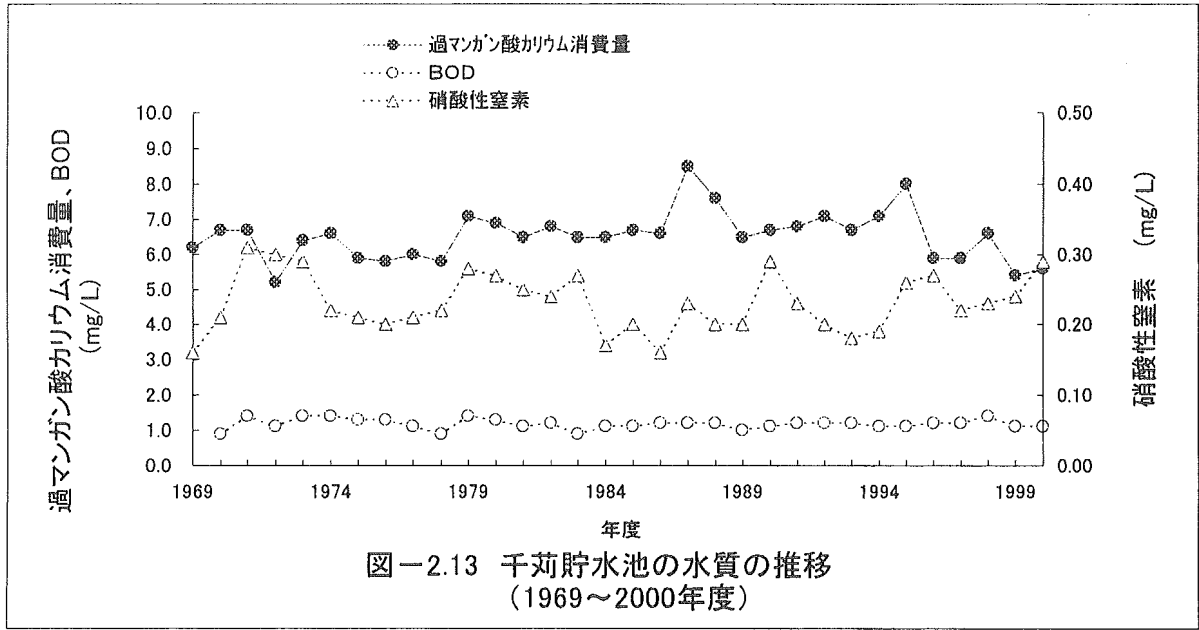


図-2.12 波豆川の水質の推移
(1973～2000年度)



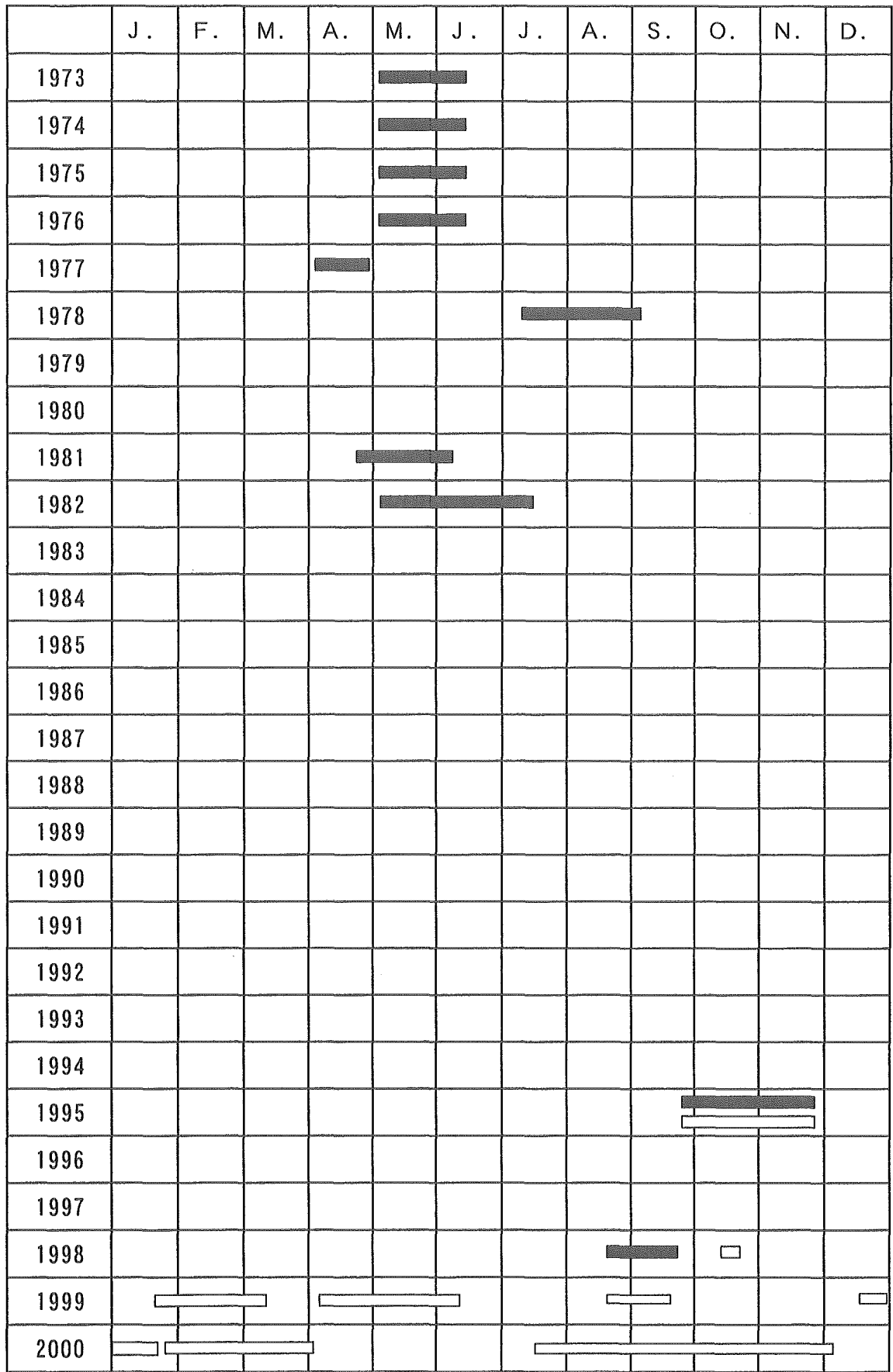


図-2.15 粒状活性炭処理施設運転期間のかび臭物質

■; 2-MIB □; ジェオスミン